

## 1. 教育計画

母性看護学

分野	専門分野 母性看護学	科目名	子どもを産み育てることⅡ
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 加藤 克彦 (12 時間) 専任教員 秋元 未来 (16 時間)		
講師の実務経験	秋元：助産師として他病院に 8 年 5 ヶ月、星総合病院に 5 年 5 ヶ月		
学習目標	1. 妊娠経過中の母体の異常を理解する 2. 胎児の異常を理解する 3. 新生児の異常を理解する		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：母性看護学 (2) 母性看護各論 インターメディカ：写真でわかる母性看護技術		
参考文献	照林社：母性看護実習ガイド		
履修上の留意	・受験資格：規定時間の講義への出席		
講師からの メッセージ	マタニティサイクルは正常な経過ばかりではありません。異常を学んでこそ正常な過程がわかります！4 年生の母性看護学実習へ直接関わる大切な科目です。ポイントをしっかりと理解しましょう！		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	Ⅰ. 妊娠期の異常 胎児の異常	ハイリスク妊娠	講義	加藤
2	2		妊娠期の感染症	講義	加藤
3	2		妊娠疾患①	講義	加藤
4	2		妊娠疾患②	講義	加藤
5	2	Ⅱ. 分娩期の異常	分娩の異常	講義	加藤
6	2	Ⅲ. 産褥期の異常	産褥の異常 精神疾患合併	講義	加藤
7	2	Ⅳ. ハイリスク妊娠の看護	高齢・若年妊婦 生殖補助医療を受けた妊婦	講義	秋元
8	2		合併症を持つ妊婦 (妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、切迫早産、多胎妊娠など)	講義	秋元

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
9	2	Ⅳ. 異常分娩の看護	異常のある産婦（前期破水、遷延分娩など） 急速遂娩を受ける産婦 分娩時異常出血のある産婦（弛緩出血、頸管裂傷、会陰裂傷など）	講義	秋元
10	2	Ⅴ. 帝王切開術時の看護	帝王切開術前・中・後の看護	講義	秋元
11	2	Ⅵ. 異常新生児の看護	低出生体重児 高ビリルビン血症	講義	秋元
12		Ⅶ. 健康問題をもつ母児への看護	感染症を有する褥婦 育児に困難さを抱える母親 マタニティブルーズ、産後うつ	講義	秋元
13		Ⅷ. 特殊なニーズを持つ妊産婦への看護と家族への支援	特定妊婦と産まれた子への支援 ART 後妊娠への看護	講義	秋元
14			外国人妊産婦への支援 災害時の妊産婦への支援	講義	秋元
15	2	評価	筆記試験		加藤 熊坂